

# 2023年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2022年度実績）

## ①計画事業の進捗状況

○計画事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症等の計画策定後に生じた社会情勢の変化に柔軟に対応するため、事業の見直しを適宜行いながら、必要な施策に取り組んできた。

○計画事業費総額1兆254億円に対し、実績事業費総額は1兆371億円（進捗101.1%）となり、事業費総額としては計画とほぼ同規模となった。（※再掲事業除く）  
（単位：億円）

政策分野/政策目標	計画事業費 (A)	実績事業費 (B)	進捗率 (B/A)
1. 暮らし・コミュニティ	2,678	2,548	95.1%
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	525	448	85.3%
②誰もが生涯現役で活躍できる街	1,290	1,151	89.2%
③地域の課題を地域の力で解決する街	863	949	110.0%
2. 産業・活力	3,245	3,775	116.3%
④北海道経済の成長をけん引する街	154	101	65.6%
⑤国内外の活力を取り込む街	2,893	3,399	117.5%
⑥産業分野の人材を育む街	198	275	138.9%
3. 低炭素社会・エネルギー転換	506	401	79.2%
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	184	178	96.7%
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	322	223	69.3%
4. 都市空間	3,920	3,754	95.8%
⑨世界都市として魅力と活力あふれる街	3,920	3,754	95.8%
<合計>	10,349	10,478	101.2%
<合計（再掲事業除き）>	10,254	10,371	101.1%

注：表中の数値は、端数処理を行っているため、合計した数は合計値と一致しない。  
また、進捗率は、端数処理後の数値で算出している。

（単位：億円）

進捗率の乖離が大きい事業	計画 事業費(A)	実績 事業費(B)	進捗率 (B/A)	主な理由
(政策目標③) 雪対策事業	751	860	114.5%	大雪への対応による増
(政策目標④) 訪日外国人旅行者等受入環境整備事業	51	26	51.0%	コロナの影響による事業の後倒しによる減
(政策目標⑤) 中小企業金融対策資金貸付事業	2,550	3,198	125.4%	コロナ関連融資創設による融資残高の増
(政策目標⑥) 教育の情報化推進事業	96	184	191.7%	端末整備の前倒しによる増
(政策目標⑧) 駒岡清掃工場更新事業	134	61	45.5%	工事着手時期の変更による減

# 2023年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2022年度実績）

## ②成果指標の概況

- 「世界都市として魅力と活力あふれる街」を除く8つの政策目標ごとに延べ53項目（重複を除くと47項目）の成果指標を設定。
- 計画策定時の現状値と比べて、上昇23項目（43.4%）、下降28項目（52.8%）であり、上昇項目のうち、戦略ビジョンの目標値達成、アクションプラン2019の目標値達成はともに9項目。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、42項目（79.2%）（合計（53項目）から不明（2項目）と目標達成数（9項目）を除いたもの）は目標未達成だが、39項目（73.6%）で計画期間中に計画策定時の現状値を上回った。
- なお、不明となっている2項目は、調査機関が調査を中止したため、実績値がないものである。

政策分野/政策目標	上昇		下降	不明	計	（参考） 期間中に 計画策定 時の現状 値上回る	
	うち 戦略ビジョン 目標達成	うち AP2019 目標達成					
1. 暮らし・コミュニティ	10	3	3	9	0	19	14
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	4	1	1	2	0	6	6
②誰もが生涯現役で活躍できる街	3	1	1	4	0	7	5
③地域の課題を地域の力で解決する街	3	1	1	3	0	6	3
2. 産業・活力	7	6	6	12	2	21	14
④北海道経済の成長をけん引する街	2	2	2	6	1	9	6
⑤国内外の活力を取り込む街	4	4	4	3	1	8	5
⑥産業分野の人材を育む街	1	0	0	3	0	4	3
3. 低炭素社会・エネルギー転換	6	0	0	7	0	13	11
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	3	0	0	3	0	6	5
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	3	0	0	4	0	7	6
<合計>	23	9	9	28	2	53	39
<構成比>	43.4%	17.0%	17.0%	52.8%	3.8%	100.0%	73.6%

※表中の項目は重複を含む。

上昇項目のうち、目標を達成した主な成果指標	（目標値）	（実績値）
（政策目標①）災害に対する備えを行っている家庭の割合	R4:80%	➤ R4:89.9%
（政策目標②）保育所待機児童数（国定義）	R4:0人	➤ R5:0人
（政策目標③）冬の暮らしに関する地域内協働の取組に参加した団体数	R4:1,433団体	➤ R4:1,656団体
（政策目標④）観光地としての総合満足度（「満足」と回答した人の割合）	R4:40%	➤ R4:41.4%
（政策目標④）バイオ産業の売上高	R4:730億円	➤ R4:1,042億円
（政策目標⑤）IT・コンテンツを活用して高付加価値をつけようと思っている企業の割合	R4:29.4%	➤ R4:33.6%
（政策目標⑤）誘致施策を活用した立地企業数	R4:175社	➤ R4:237社

# 2023年度まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019 進捗報告（2022年度実績）

## ③事業目標の概況

○主要事業(407項目、再掲事業(8事業)を含む)のうち、237項目(58.2%)について目標を達成。

○新型コロナウイルス感染症の影響等により、154項目(37.8%)は目標未達成。

※1…計画策定時に想定していた取組に大きな変更が生じた事業（新型コロナウイルス感染症の影響は除く）。

※2…計画上、事業目標を設定していない事業。

政策分野/政策目標	目標達成	目標未達成	判定不可(※1)	目標なし(※2)	計
1. 暮らし・コミュニティ	112	62	4	3	181
①互いに支え合う地域福祉が息づく街	41	20	1	1	63
②誰もが生涯現役で活躍できる街	54	31	2	1	88
③地域の課題を地域の力で解決する街	17	11	1	1	30
2. 産業・活力	56	54	5	3	118
④北海道経済の成長をけん引する街	16	18	4	0	38
⑤国内外の活力を取り込む街	24	18	1	2	45
⑥産業分野の人材を育む街	16	18	0	1	35
3. 低炭素社会・エネルギー転換	18	18	1	0	37
⑦自然と共生する環境負荷の少ない街	10	7	0	0	17
⑧エネルギー効率の高い持続可能な街	8	11	1	0	20
4. 都市空間	51	20	0	0	71
⑨世界都市として魅力と活力あふれる街	51	20	0	0	71
<合計>	237	154	10	6	407
<構成比>	58.2%	37.8%	2.5%	1.5%	

目標未達成の 主な事業	指標名	実績値 (2022)	目標値 (2022)	理由
(政策目標①) ヘリコプターテレビ電送 システム更新事業	ヘリコプターテレビ電送 システムの更新	2.0%	48.0%	更新予定であった消防ヘリコプ ターが水没したことにより、更新不 要となったため。
(政策目標①) 消防署改築事業	東消防署の改築	—	建設工事	用地選定の遅れのため。
(政策目標④) 全国消防救助技術大 会開催事業	大会開催による市内で の総観光消費額	—	107百万円	新型コロナの影響により開催年度 が変更となったため。 (2022→2023)
(政策目標⑤) 新MICE施設整備事業	(仮称)新MICE施設の 整備	—	工事着工、 運営事業者 の公募	新型コロナの影響により施設計画 等に再検討を要することとなったた め。
(政策目標⑤) 国際芸術祭事業	芸術祭及び関連イベン ト来場者における海外 からの来場者の割合	—	5.0%	新型コロナの影響により札幌国際 芸術祭2020を中止したため。
(政策目標⑦) 類人猿館改築事業	類人猿館の改築	新施設の工事	改築 (2021)	飼育しているオランウータンの他園 への移動が2021年度に遅れるこ ととなったため。